

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	ヒアリング2	
科目基礎情報					
開設学科	スポーツ健康学科三年制	コース名	スポーツインストラクターコース	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	15時間
単位数	1単位	授業形態	講義		
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布し、参考書・参考資料等は、授業中に指示します。				
担当教員情報					
担当教員	土屋	実務経験の有無・職種	有・理学療法士		
学習目的					
医師や管理栄養士などの他職種と協力してサービスが提供できるために、コミュニケーションスキルの1つであるヒアリングの基礎知識を学び、現場で働くための心構えを身に着ける。					
到達目標					
医療従事者として求められるコミュニケーションスキルの1つであるヒアリングが理解できる。また、医療従事者同士のコミュニケーションを円滑にするためのヒアリング技術を獲得する。					
教育方法等					
授業概要	一般的な基礎知識を講義で理解しつつ、個人ワークやグループワークを採り入れる。自分自身の思考を論理的にまとめ、情報を伝達する事や相手の情報を論理的に理解する事、そして情報を上手く聞き出す環境づくりについて学んでいく。これにより、社会人としてのサービスの質を高めるための能力を獲得する。				
注意点	学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備考		
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～8回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	オリエンテーション	全体の流れと後期で到達すべき目標設定を個々に提示			
2回	前期ヒアリングの要点確認	前期のまとめと復習			
3回	ヒアリングの実際	実際の具体例からディスカッション			
4回	ヒアリングの実際	模擬的に実践する			
5回	ヒアリングの実際	行動変容と気づきを与えるための具体的実践方法を行う			
6回	ヒアリングしたものを伝える	実際の具体例からディスカッション			
7回	ヒアリングしたものを伝える	模擬的に実践する			
8回	総復習	全体のまとめ			